

## 平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	5-1-1		事業名	カルチャーナイト事業への協力
担当	観光文化局文化部市民文化課 塩崎 211-2261			
全体計画				
事業内容	カルチャーナイト事業に対して、所管する文化施設等の夜間開放や事業の広報についての協力をを行う。 本事業は、北海道の短い夏の一夜に、家族揃って文化に親しんでもらうことを目的として、通常夕方まで閉館する文化的な施設を夜間開放し、様々なイベントを行うものであり、デンマークのコペンハーゲンで毎年開催されている「カルチャーナイト」がモデルとなっている。 事業の運営はカルチャーナイト実行委員会が行っており、それぞれの施設の特色を生かした文化の創造・発信プログラムを展開している。		＜年度別の事業内容＞	
			平成19～22年度－本市関係施設の夜間開放、事業のPR	
事業内容	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	実施日:平成19年7月20日(金) 本市関係施設の夜間開放:25施設(新規開放7)、廃止3事業のPR <b>【夜間開放施設】</b> ・札幌市生涯学習センター ・札幌市中央卸売市場(新規) ・札幌市身体障害者福祉センター ・大倉山ジャンプ競技場 ・本郷新記念札幌彫刻美術館 ・札幌市円山動物園 ・札幌市資料館(新規) ・札幌市教育文化会館 ・札幌市大通公園まちづくりセンター ・札幌市博物館活動センター ・札幌国際プラザ ・時計台 ・札幌市役所 ・札幌市男女共同参画センター ・札幌市消費者センター ・札幌市市民活動サポートセンター ・札幌市環境プラザ ・札幌サンプラザ ・札幌市東区民センター(新規) ・札幌市文化資料室 ・札幌コンサートホール(新規) ・豊平館(新規) ・札幌市水道記念館(新規) ・札幌もいわ山ロープウェイ(新規) ・札幌市民防災センター		実施日:平成20年7月25日(金) 本市関係施設の夜間開放:30施設(新規開放6)、廃止1事業のPR <b>【夜間開放施設】</b> ・札幌市生涯学習センター ・札幌市中央卸売市場 ・札幌市身体障害者福祉センター ・大倉山ジャンプ競技場 ・本郷新記念札幌彫刻美術館 ・札幌市円山動物園 ・札幌市資料館 ・札幌市教育文化会館 ・札幌市大通公園まちづくりセンター ・札幌市博物館活動センター ・札幌市在宅福祉サービス協会(新規) ・札幌国際プラザ ・時計台 ・ホワイトロック(新規) ・札幌市役所 ・札幌市男女共同参画センター ・札幌市消費者センター ・札幌市市民活動サポートセンター ・札幌市環境プラザ ・札幌サンプラザ ・札幌市東区民センター ・札幌市文化資料室 ・豊平館 ・札幌市中央図書館(新規) ・札幌市埋蔵文化財センター(新規) ・札幌市水道記念館 ・札幌もいわ山ロープウェイ ・札幌市民防災センター ・札幌市青少年科学館(新規) ・琴似小学校郷土資料室(新規)	
	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(決算)	
	所	実施日:平成21年7月16日(金) 本市関係施設の夜間開放:30施設(新規開放2)、廃止2事業のPR <b>【夜間開放施設】</b> ・札幌市生涯学習センター ・札幌市中央卸売市場 ・札幌市身体障害者福祉センター ・大倉山ジャンプ競技場 ・札幌市円山動物園 ・札幌市視聴覚障がい者情報センター(新規) ・札幌市資料館 ・札幌市教育文化会館 ・札幌市大通公園まちづくりセンター ・札幌市博物館活動センター ・札幌市在宅福祉サービス協会 ・札幌国際プラザ ・時計台 ・ホワイトロックミュージックテント ・札幌市役所 ・札幌市民ギャラリー(新規) ・札幌市東区民センター ・札幌市男女共同参画センター ・札幌市消費者センター ・札幌市市民活動サポートセンター ・札幌市環境プラザ ・札幌サンプラザ ・札幌市文化資料室 ・豊平館 ・札幌市中央図書館 ・札幌市埋蔵文化財センター ・札幌市水道記念館 ・札幌もいわ山ロープウェイ ・札幌市民防災センター ・札幌市青少年科学館		実施日:平成22年7月23日(金) 本市関係施設の夜間開放:32施設(新規開放11、廃止9)事業のPR <b>【夜間開放施設】</b> ・札幌市生涯学習センター ・札幌市身体障害者福祉センター ・札幌市円山動物園 ・札幌市視聴覚障がい者情報センター ・札幌市資料館 ・札幌市教育文化会館 ・札幌市大通公園まちづくりセンター ・札幌市博物館活動センター ・札幌国際プラザ ・札幌市在宅福祉サービス協会 ・時計台 ・札幌市役所 ・札幌市民ギャラリー ・札幌市東区民センター ・札幌サンプラザ ・札幌市文化資料室 ・豊平館 ・札幌市中央図書館 ・札幌市埋蔵文化財センター ・札幌市水道記念館 ・札幌市民防災センター (以下新規参加施設) ・市立札幌大通高等学校 ・札幌ドーム ・札幌市円山児童会館 ・札幌市百合が原児童会館 ・札幌市篠路西児童会館 ・札幌市菊水元町児童会館 ・札幌市もみじ台ふれあい児童会館 ・札幌市西岡高台児童会館 ・札幌市美しが丘児童会館 ・札幌市石山児童会館 ・札幌市宮の沢児童会館
規模				
件数				
等				

## 平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	5-1-1			事業名	カルチャーナイト事業への協力					
達成目標の状況										
項目			18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (実績)	22年度末 (実績)	22年度末 (目標)		
本市の参加施設数			21施設	25施設	30施設	30施設	32施設	30施設		
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)										
<p>■市民との連携、市民参加 本事業は市民・企業・行政が協働で行う地域文化活動と位置づけられており、多くの企業と共に、本市関係施設においても市民参加のイベントを開催している。</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力] (該当なし) [人材協力] 実行委員会の一員として運営に協力するほか、参加する本市関係施設の職員がイベントに従事している。 [情報協力] 関係施設へのチラシ配布や広報への掲載など、イベント周知に協力を行っている。 [その他の協力] (該当なし)</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり 実行委員会が作成・配布するポスターやチラシなどで周知するほか、本市のホームページなどでも情報を提供して、市民の参加を促している。また、事前受付制をとらないため、通りすがりの市民でも気軽に体験できるイベントである。</p>										
評価(成果)					課題					
<p>全参加施設96箇所のうち本市関係施設の参加数が30箇所を数えるなど、札幌市全体として事業に貢献している。 市役所本庁舎においては市長室や議場の見学を行うなど、各施設における様々なイベントへの参加を通して、本市関係施設や市政に対する興味や親近感を市民に高めてもらう、良い機会となっている。</p>					<p>市役所本庁舎においては、例年同じ内容で実施しているため、参加者が減少傾向となっている。</p>					
今後の事業の予定・方向										
<p>広報等において、引き続き協力していく。</p>										

## 平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		5-1-1			事業名	カルチャーナイト事業への協力				
事業費の推移										
項目				19年度	20年度	21年度	22年度	計		
計画	事業費			—	—	—	—	—		
	財源内訳	国・道	支出金							
		市	債							
		その他の	財源							
予算	事業費			0	0	0	0	0		
	財源内訳	国・道	支出金	0	0	0	0	0		
		市	債	0	0	0	0	0		
		その他の	財源	0	0	0	0	0		
実績	事業費			0	0	0	0	0		
	財源内訳	国・道	支出金	0	0	0	0	0		
		市	債	0	0	0	0	0		
		その他の	財源	0	0	0	0	0		
事業費の進捗率				(H19実績+H20実績+H21実績+H22実績) / (計画事業費)						—
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)										
《全体》										
[19年度]										
[20年度]										
[21年度]										
[22年度]										